

## 2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 1 月 6 日作成)

小委員会名	環境都市モデル小委員会	主 査 名：池田 孝之 就任年月：2012 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	都市計画委員会	委員長名：出口 敦
設 置 期 間	2012 年 4 月 ～ 2013 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>地域における身近な環境の保全・改善のための都市計画システム(法制度手法、行政システム、コミュニティ・プランナー制度、NPO 活動及び支援方策、等)の実態とあり方について、各地域での実践事例の検証を通して、国内外の環境改善協働プロジェクト展開へ向けた研究を行う。</p> <p>2012 年度は環境モデル都市の実態と課題について大会時の研究懇談会実施へ向けての検討を行う。</p> <p>2012 年度：学会学術研究発表会大会におけるオーガナイズドセッションの企画と運営。環境モデル都市の実態と課題に関する研究懇談会の開催。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	<p>委員公募の有無：有</p> <p>池田孝之(琉球大学)、辻本乃理子(大阪健康福祉短期大学)、小野尋子(琉球大学)、安里直美(沖縄建設弘済会)、安部貞司(日本設計)、大和田清隆(都市防災研究所)、郭東潤(千葉大学)、川崎興太(U G 都市建築)、清水肇(琉球大学)、田中宏実(藤女子大学)、本多弘司(名古屋市立大学)、水原涉(滋賀県立大学)、吉村輝彦(日本福祉大学)、陳湘琴(虎尾科技大学)、宋曉晶(琉球大学)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2012 年度予算	160,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>(1) 研究会の開催、研究活動情報の交換をしながら、特に、地域における身近な環境の保全・改善活動と計画支援制度の事例収集を行い、その一部成果を学会論文として発表した。</p> <p>(2) 2012年度大会時でのオーガナイズドセッションについてテーマを提案し、論文審査及びセッションの進行等、その運営を行った。</p> <p>(3) 宮古島市環境モデル都市の現地調査、ヒアリング、資料収集を実施した。</p> <p>(4) 2010～12年度の小委員会活動計画として全国の環境モデル都市を対象に継続的調査を行い、その成果をもとに2012年度の学会大会時において研究懇談会を開催した。併せて環境モデル都市・研究懇談会関係資料集を刊行した。</p>
<p>委員会活動の問題点 ・課題</p>	<p>(1) 都市計画手法による環境計画の方法論とあり方について、今後とも研究活動を続ける。</p> <p>(2) 環境モデル都市、環境未来都市、スマートシティ等の動向を踏まえ、自然・環境保全、農村・集落計画、風景・景観まちづくり、防災計画、観光振興等と連携取りながら、具体的な地域での事例調査、見学会、出前講座、地域懇談会等の活動を進めていく。</p> <p>(3) それらの成果として、研究発表、大会時のOS運営、PDのまとめ、出版物の刊行をする。</p>